

## 「わが国における上肢深部静脈血栓症についての調査」について

加古川中央市民病院循環器内科では、日本静脈学会と共同して、現在、入院および外来通院患者さんのうち（対象疾患名）の患者さんを対象に研究を実施しております。内容については下記の通りになっております。

尚、この研究についてご質問がございましたら、最後に記しております【問い合わせ窓口】まで連絡ください。

### 【研究概要及び利用目的】

これまでわが国において上肢に発生した深部静脈血栓症に関するまとまった調査は行われておらず、今回は日本静脈学会の会員施設で診療を行った上肢深部静脈血栓症に関する調査を行うことになりました。上肢深部静脈血栓症の患者さんを多数、登録し解析を行うことで、好発部位、危険因子、診断や治療方法の現状、予後などを明らかにし、今後の診療に役立てられる情報を得ることができると考えております。

本研究は、日本静脈学会会員施設を対象とした、多施設共同後ろ向き登録研究です。2017年1月1日から2018年12月31日までの期間に、上肢深部静脈血栓症と診断され診療を受けた患者さんについて、上肢深部静脈血栓症の発生部位、危険因子、診断方法、治療方法、予後等を、電子カルテから情報を抽出したうえで、各施設から送られた情報を統合し解析検討を行います。また、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出しますので、改めて患者さんに行っていたいただくことはありません。

### 【研究期間】

研究期間：西暦 2018年12月20日～ 2019年3月31日

### 【取り扱うデータおよび試料・情報の項目】

対象となる疾患名 上肢深部静脈血栓症

上肢深部静脈血栓症の発生部位、危険因子、診断方法、治療方法、予後等を、電子カルテから情報を抽出したうえで、各施設から送られた情報を統合し解析検討を行います。

### 【個人情報保護の方法】

収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表（学会や論文等）に際しても、個人が特定されない形で行います。

### 【データおよび試料提供による利益・不利益】

利益：なし

不利益：なし

### 【登録終了後のデータおよび試薬の取り扱いについて】

日本静脈学会で管理、保管します。

研究責任者 桑名市総合医療センター 循環器内科 副病院長 山田 典一

### 【研究成果の公表について】

日本静脈学会で公表され、学会誌【静脈学】に掲載されます。

患者さんが研究に関する情報開示を希望された場合には、静脈学会の研究班で対応します。

### 【研究へのデータ使用の取りやめについて】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報を利用しないようにいたします。情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なくご連絡ください。この研究

への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。  
また、患者さんのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は以下の連絡先までお申し出ください。

**[問い合わせ窓口]**

この研究の問い合わせだけでなく、患者さんのデータが本研究に用いられているかどうかお知りになりたい場合や、患者さんのデータの使用を望まれない場合など、この研究プロジェクトに関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせください。

加古川中央市民病院 循環器内科  
研究責任者名 中村 浩彰  
連絡先：079-451-5500